

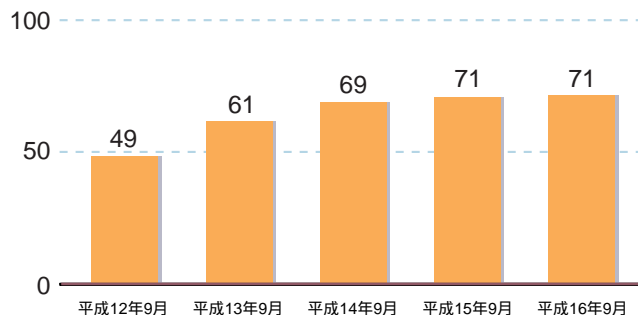
## コア業務純益

コア業務純益は4期連続で過去最高を更新

コア業務純益<sup>(注)</sup>は、預金や貸出金、為替業務などであげた利益(業務純益)から一時的な変動要因を除いた、銀行の本来業務での収益力を表す指標で、一般企業の営業利益に相当する概念です。今中間期のコア業務純益は、有価証券利息や預かり資産の販売増加による役務取引等収益の増加などにより、前中間期を45百万円上回る71億53百万円と4中間期連続で過去最高を更新しました。

コア業務純益の推移

単位：億円



(注) コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入、信託勘定償却、国債等債券損益(5勘定戻)を除いて算出します。

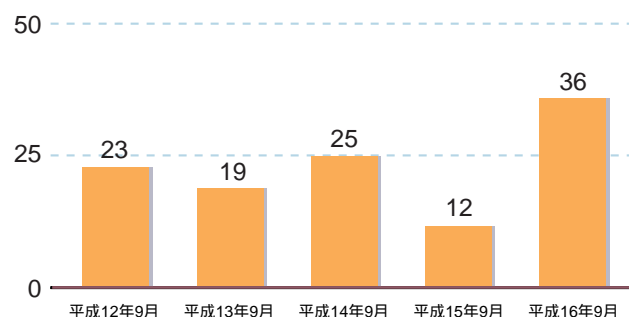
## 経常利益・中間純利益

中間純利益は過去最高

経常利益は、不良債権処理の減少等により、前中間期を28億17百万円上回る47億30百万円と過去2番目の高水準となりました。中間純利益は償却債権取立益の増加などもあり、前中間期を24億29百万円上回る36億37百万円と過去最高となりました。

中間純利益の推移

単位：億円



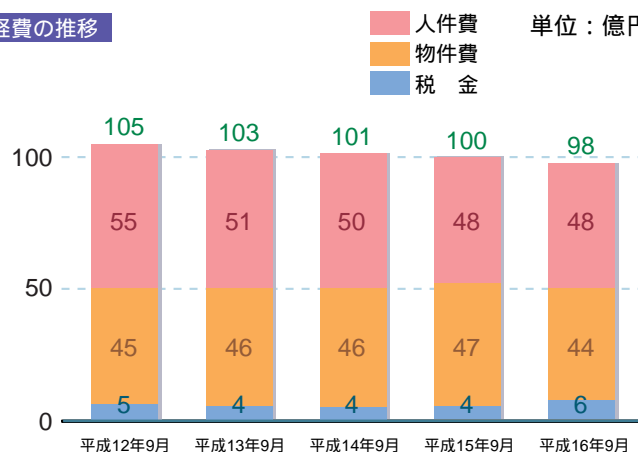
## 経営の効率化

経営の効率化は着実に進捗

人件費は行員数の減少と臨時職の増加などから前年並みの48億38百万円となり、物件費は業務委託費の減少などから3億円減少しました。経費全体では1億80百万円減少の98億65百万円となり、経営の効率化は着実に進捗しています。

経費の推移

単位：億円



(注) グラフ上の値は各項目とも切り捨て表示です。